

Press, Madison. Huber-Pestalozzi, G. 1955. Das Phytoplankton des Süßwassers. 4: Euglenophyceae. In Thienemann (ed.), Die Binnengewässer. Stuttgart. 庵谷 晃, 1977. 日本淡水藻類図鑑 245-273. 内田老鶴園新社, 東京. 加藤季夫, 1981. *Colacium vesiculosum* Ehrb. の培養と形態. 藻類 30: 63-67. 川村多実二, 1947. 改訂増補日本動物図鑑. 1742-1743. 北隆館, 東京. Mainx, F. 1926. Einige neue Vertreter der Gattung *Euglena* Ehr. Arch. Protistenk. 54: 150-162. 根来健一郎, 1943. 日本の無機酸性水域に産する鞭毛類 *Euglena* 属の一種について. 植物学雑誌 57: 132-136. 岡田喜一, 1939. 日本隠花植物図鑑 82-83. 三省堂, 東京 Pringsheim, E. G. 1946. Pure cultures of algae. Cambridge Univ. Press, London. —, 1956. Contributions towards a monograph of the genus *Euglena*. Nova Acta Leopoldina 18: 1-168. Rosowski, J. R. & R. W. Hoshaw, 1970. Staining algal pyrenoids with carmine after fixation in an acidified hypochlorite solution. Stain Tech. 45: 293-298. 斉藤 実, 1949. 東京付近産の *Euglena* 属鞭毛類 (1). 陸水学雑誌 14: 74-80. —, 1981. 原生動物図鑑. 240-265. 講談社, 東京.

□緒方正資(編著), 伊藤 洋(補訂): 日本羊齒類図集 全3巻 531 pls. 1981. 国書刊行会, 東京. ¥85,000. 1928年から1940年にかけて, 緒方氏によって上記の図集が全8巻にわたって各巻50種類づつ発刊された。縦・横 39×28 cm という大型の本で, 世界に誇る図集であった。この本は緒方氏自身によって続巻が計画されており, その原図と原稿は, 大阪の武田薬品工業株式会社の図書館に保管されていたが, 日の目を見ることはなかった。この度, この残された原図と原稿を出版するに際して, すでに出版されている巻についても, まったく同じ体裁の大ききで複製されたのがこの本である。この本は全3巻でこの内の2巻を複製にあて, 残りの1巻を遺稿の131図版にあて, 全部で531図版としたのである。そして, 巻末には伊藤博士により全巻を通じての解説, 分類表, 学名と和名の索引が付いている。解説では, 第1巻が出てからすでに50余年が経っているので, その間に変更された学名, 新産地が追加されており, また図集には出てこない代表的な近縁種についても説明で加えられている。なお, はじめの図集に関しては, すでに久内清孝氏によって, 本誌の6巻66~72頁に緒方氏の紹介を兼ねた詳しい書評が出ており, また, 緒方氏自身によって, この本に対するクリステンセン氏の注釈を本誌の14巻454~462頁, 15巻693~696頁に載せている。 (佐橋紀男・中池敏之)